

# アミノ酸濃度で がんに罹患している リスクを予測!

検査は簡単!  
採血のみ



## アミノインデックス がんリスクスクリーニング(AICS)検査のススメ

人の身体を構成するたんぱく質は何種類ものアミノ酸で作られ、健康な人は血液中のアミノ酸濃度が一定に保たれるようにコントロールされていますが、がん患者では各種アミノ酸濃度のバランスが変化することが報告されています。

AICS は、血液中のアミノ酸を測定し、アミノ酸濃度のバランスの違いを統計的に解析することで、がんのリスクを予測する検査です。

\* 食後8時間以上あけ、午前中に受診して頂きます。

\* アミノ酸のサプリメントやアミノ酸含有スポーツ飲料、牛乳ジュースなども食事と同様控えてください。

\* 妊娠されている場合、検査は受けられません。

## 対象となるがんの種類は?

男性の場合 胃がん・肺がん・大腸がん・前立腺がん 4項目  
セット

女性の場合 胃がん・肺がん・大腸がん・乳がん・子宮がん 5項目  
セット

項目	検査結果	OD		
		0.0	5.0	8.0 10.0
		ランクA	ランクB	ランクC
AICS (胃)	1.1	*		
AICS (肺)	6.2		*	
AICS (大腸)	4.0		*	
AICS (前立腺)	3.8	*		

検査結果は?

### ■AICS 値とランク分類におけるがんのリスクについて

低い ← がんであるリスク → 高い

ランク分類	ランクA	ランクB	ランクC
AICS値	0.0~4.9	5.0~7.9	8.0~10.0
胃がん	1/3,200[0.3倍]	1/625[1.6倍]	1/98[10.2倍]
肺がん	1/2,963[0.3倍]	1/536[1.9倍]	1/111[9.0倍]
大腸がん	1/2,000[0.5倍]	1/789[1.3倍]	1/122[8.2倍]
前立腺がん	1/2,222[0.5倍]	1/469[2.1倍]	1/156[6.4倍]
乳がん	1/1,509[0.7倍]	1/556[1.8倍]	1/250[4.0倍]
子宮がん・卵巣がん	1/4,000[0.3倍]	1/682[1.5倍]	1/86[11.6倍]

【 】:一般の方ががんであるリスクを1とした場合の、がんであるリスクの倍率

がんの項目ごとに検査結果が数値化され、ランクAからランクCに分類。ランクA→ランクB→ランクCの順番でがんリスクが高くなるといえます。ランクCであっても、人間ドックと併せて受けていれば急ぐ必要はありません。人間ドックでの精密検査の結果が異常なければ、定期的に経過をみればよいわけです。

料金

男性…… **18,900円**  
女性…… **21,000円**

●お問い合わせ・お申し込み

**北福島医療センター 予防健診センター**

電話 024-551-0109 FAX024-551-0555

福島県伊達市箱崎字東 23-1